

PH-1-i-01	数学	第1学年	前期 必修	1.5単位
担当者	香川 博隆			
一般目標 (GIO)	薬学を学ぶ上で基礎となる数学に関する基本知識を修得し、それらを薬学領域で応用するための基本的技能を身につける。			
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 極限の基本概念を概説できる。 2. 導関数の基本概念を理解し、代表的な関数の微分ができる。 3. 原始関数の基本概念を理解し、代表的な関数の不定積分および定積分ができる。 4. 微分方程式の成り立ちを理解し、基本的な微分方程式の一般解と特殊解を求めることができる。 5. 偏微分について概説できる。 			
受講心得・準備学習等	前回までの範囲を理解の上、出席のこと。			
事後学習・復習等	講義ノートを復習のこと。			
オフィスアワー	13:00～18:00 (講義・会議・出張等による不在および土曜・休日を除く)			

授業の形式と各回の内容

授業の形式		講義。
回	項目	内容
1	基本概念1	数列の極限、級数
2	基本概念2	関数の極限、連続関数
3	1変数関数の微分1	導関数
4	1変数関数の微分2	逆関数、逆関数の微分
5	1変数関数の微分3	平均値の定理、高次導関数、グラフの凹凸
6	1変数関数の積分1	不定積分
7	1変数関数の積分2	定積分
8	1変数関数の積分3	種々の積分
9	1変数関数の積分4	広義積分、定積分の応用
10	2変数関数1	2変数関数、2変数関数の極限、2変数関数の連続性
11	2変数関数2	偏微分、全微分、高階偏導関数
12	2変数関数3	全微分、合成関数の微分
13	微分方程式	1階微分方程式
14	微分方程式	2階微分方程式

成績評価の方法	定期試験による。
成績評価の基準	試験結果が60%以上を合格とする。
教科書	使用しない。
参考書など	

